「メンター研修」を中心とした、若手教員の育成を目指す短時間で行う校内研修の事例

|  |
| --- |
| 研修名：適切なノート指導の在り方を具体的に学ぶための研修 |

|  |
| --- |
| 目　的：ノート指導の目的や意義を理解するとともに、具体的な指導方法について学ぶ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学校種 | 小学校 | 研修時間 | 30分 |
| 対　象 | （メンティ）：ノート指導に不慣れな初任層・若手教員  （メンター）：授業改善推進チーム、または研修担当者や若手育成に関心の高い先輩教員 | | |
| 配付物 | ・児童のノート（児童が実際に使用しているもの、もしくは一部をコピーしたもの）  ・配付資料　～適切なノート指導のために～　（別紙参照） | | |

■　展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時　間 | 主　な　内　容 | 備　考 |
| ３分  ７分  １５分  ５分 | １　オリエンテーション  (1) ミニ研修の目的を確認する。  (2) 今回のミニ研修の全体の流れを確認する。  ２　実態の交流  (1) 児童のノート（もしくは一部をコピーしたもの）を見ながら、書き方の良い点、改善が必要な点について交流する。  (2) 自分自身のノート指導の現状や課題について振り返り、交流する。  ３　説明  メンターが配付資料や望ましいノートの画像等を示しなが  ら、ノート指導の具体例について説明する。  ４　まとめ  今後の授業に生かしたいこと、家庭への情報発信に取り入れたいことをペアで伝え合ったり、全体で交流したりし、研修のまとめとする。 | ※ミニ研修の流れをあらかじめ板書しておくとよい。  ※付箋を活用し、視点ごとにメモを書いてもよい。  ※授業改善推進チームから、他校での取組やノートの実際を紹介してもらう。  ※場合によっては、交流後に、メンターからポイントを再確認する働きかけを行ってもよい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 期待される成果 | ノート指導を徹底することの効果や意義について再確認するとともに、学校としての学習規律を一層整備する効果が期待できる。また、研修の成果を踏まえ児童が学んだことを自分の言葉でまとめたり、ノートに書いたことを生かして集団思考の活性化につなげたりするなど、学習のねらいの達成を寄与させる効果も期待できる。 |